



学校だより

開桜 3月号

令和3年2月25日

大田区立開桜小学校

校長 伊藤 均

思いやりの心を育む

校長

先日の福島県沖を震源とした震度6強の地震の翌朝、NHKのアナウンサーが冒頭の挨拶の後、次のように話してからニュースを読んだことが話題となりました。「ほとんど眠れなかった方、早く目覚めてしまった方、ともにお疲れのことと思います。日の出まであと1時間ほどになりますけれども、できるだけ安全な場所で少し目を閉じながらも構いませんので、最新の情報をお聞きいただければと思います。」と。素敵です。この温かい言葉かけによって、たくさんの人々の不安が一瞬でも和らぎ、穏やかな気持ちになれたのではないのでしょうか。私もこうした人を思いやる言動が、自然にできるようになりたいと思いました。

幼児や小学生の親を対象にしたある調査

では、「どのような子に育ててほしいか」の問いに、「思いやりのある子」との回答が圧倒的な1位でした。思いやりとは相手の気持ちになって（立場に立って）考えることですが、思いやりがあれば、相手との関係も良くなるし、皆がそうであれば社会全体も生活しやすくなるので、子供に最も求めたいものになっているのでしょうか。

では、どうすれば身につくのでしょうか。そんなに簡単でないことを私たち大人は知っています。私たち教員も授業をつくる時に「もっと子供の目線で見ること、考えること！」と何度も言われます。他者の気持ちになる、立場に立って考える学習・経験を繰り返し、その価値を理解して積み重ねることで心が育ち、行動できるようになっていくのではないのでしょうか。

本校の教育目標もまず「人の気持ちがわかり、行動できる子」としてあります。特徴は、行動まで求めていることです。高い志の表われです。コロナ禍で十分な学習・経験をさせることができたとは言えませんが、有意義な取組もありました。その一つが5・6年生を対象にしたLGBTの学習です。トランスジェンダーの当事者をお迎えして、体験してきたことや今後の生き方を直接聴くことができ、年齢、性別、出身、職業、障がいの有無、価値観など、多様性を理解して認め合うことの意味、良さについて考える機会を創ることができました。

今年度も保護者・地域・外部の方に、たくさんのご理解とご協力を得て、学校運営を進めることができました。厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。



3月の行事予定

- 1日(月) 全校朝会
- 2日(火) 5校時授業
- 3日(水) 社会科校外学習(3年)
- 5日(金) 体育朝会(高学年)
- 6日(土) 3校時授業 土曜補習
二分の一成人式(4年)
- 9日(火) 安全指導 5校時授業
- 10日(水) 社会科校外学習(6年)
- 12日(金) 児童集会
卒業校外学習(6年)
- 15日(月) 全校朝会 5校時授業
卒業式準備(5年)
- 18日(木) 5校時授業
- 19日(金) 5校時授業
- 20日(土) 春分の日
- 22日(月) 4校時授業(1~4年)
卒業式予行(5・6校時)
- 23日(火) 給食終
4校時授業(1~4・6年)
卒業式前日準備(5年・5校時)
- 24日(水) 卒業証書授与式
- 25日(木) 修了式 水曜時程 4校時授業
- 26日(金) 春季休業日始

※SC(スクールカウンセラー) 在校日…火・木

◇SNS 東京ルール週間 3/2~5

◇開桜小学力向上ウィーク 3/8~12

◇今月の避難訓練は、予告なしで行います。

※今年度の『開桜花まつり』は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となります。

3月の生活目標

感謝の気持ちですごしましょう

生活・保健部

この1年間、新型コロナウイルスの影響で、前年度とは違った「新しい生活様式」での学校生活の中、子供たちは体も心も大きく成長したと思います。

今年度も残り1か月です。今まで過ごした仲間や環境への感謝の気持ちを大切に、進学・進級に向けて前向きに過ごすことができるよう指導していきます。



【現時点での来年度の主な予定】(3月中旬に予定表配布します)

○開校20周年記念児童集会(6月)、式典(9月)

○区内全校で移動教室は6年生のみ実施(1泊2日)

(詳しくは、4月の保護者全体会でお話します。)

学年の窓 5年生

5年生担任

2月22日（月）オンライン授業を体験しました。自動車会社の組み立て工場の様子を見て、クイズに答え、児童の質問にも工場の方々に答えていただきました。社会科「自動車をつくる工業」で学習を済ませた直後だったこともあり、児童は興味をもって授業に参加することができました。クロームブックを活用した学習に、どんどん慣れてきている5年生です。



今年度の避難訓練について

生活・保健部

今年度の避難訓練は、新型コロナウイルス感染拡大予防対策として、ほとんどが放送での取り組みとなりました。その中でも、毎回の避難経路の確認をはじめ、4年生の起震車体験、1年生の二次避難場所確認など、コロナ対策をしながら、取り組めることを行いました。また、大田区より児童全員にヘルメットが支給され、避難時における安全性がより高まりました。ご家庭でも日常的に避難時の行動をお子様と話し合わせることをお願い申し上げます。

生活科の学習について

2年生担任

開桜小学校の生活科では、様々な活動を通して気付いたことや発見したことから学びを深めていくことを大切にしています。2年生では毎年、「開桜子ども郵便局」に取り組んでいます。校内にポストを設置し、全校児童が書いた葉書を休み時間に仕分けし、配達する活動をしています。仕事内容を知るだけでなく、活動を通して体験することで様々なことを感じる機会になっています。また、2年間の生活科の最後には、自分自身が生まれる前から今日までの成長を振り返る学習があります。自分自身が成長してきた中での様々なエピソードを知ること、家族の願いや思いに気づき、一人一人の大切さを学ぶ時間も設定されています。

開桜小の給食・食育の取組

生活・保健部

新しい生活様式が始まって、そろそろ1年が経とうとしています。開桜小学校では、「給食前の手洗い」「手洗い後のアルコール消毒」「机を廊下や窓側に向けての食事」「黙食」を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めています。今までと同様の楽しい会話をしながらの食事はできませんが、展示会の時にはオムライスにケチャップで絵を描けるようにしたり、クジラのメンチカツが出たときには、実際のクジラのひげを栄養士が見せたりして子供たちにとって楽しい給食の時間になるよう工夫しています。これからも「給食が好き。食べるのが楽しい。」と、児童が感じられるようにしていきます。